

沖縄県立宮古病院 院内情報システム

提案書記載要件および提案評価基準書

令和 8 年 6 月 19 日

沖縄県立宮古病院

1. 提案書記載要件

提案書記載要件は添付資料 2. 提出書類作成要領及び様式集の(2) 提案書に準じる。

2. 提案評価基準書

| 項目 | 提案評価項目 |
|------------------------------|---|
| ●事業に対する取組姿勢（提案時の内容評価） | |
| ① 最新技術の提案及び差別化機能 | <p>■ 医療安全に寄与するチェックやアラート、書類受け渡しによる交差感染防止を実現する患者スマートフォンや院内配備タブレットを活用した問診や同意書のデジタル取得、患者への検査説明動画配信機能、働き方改革に寄与するデータの二重入力を排除する取り組みやコミュニケーションツールの提案、増大するセキュリティリスクに備えるネットワークセキュリティ、データバックアップ対策など、積極的に最先端の技術を駆使し、病院運営改善と収支増大、事業継続性の強化に寄与する基幹システムが提案されているか（他メーカーとの差別化機能の提案）。</p> |
| ② 業務の効率化及び質の向上 | <p>【業務効率化】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・システムの役割を適切に理解した上で、スムーズな操作性の実現及び医療従事者の入力負荷軽減（新規採用医師、非常勤医師でも容易に操作可能）を行うための、具体的かつ有効な方策・仕組み等が提案されているか（ある程度の入力時のチェックは必要であるが、操作者の負担軽減のためにクリック数や操作性をどのように向上させているか等）。また、一画面内でできるだけ画面遷移なく文書や記録作成作業が行える操作性が提案されているか。 ・スマートデバイスやAIを活用した医師業務（回診時やインフォームドコンセント等）、看護師業務（救急業務、病棟業務や問診等）、医師事務補助者業務（各種文書作成）の効率化を図るような提案が行われているか。 ・オーダマスタと医事会計マスタとの確実な連携、部門システムマスタとオーダマスタとの確実な連携、材料マスタ新規登録時の医事会計マスタへの確実な登録、といったマスタメンテナンス業務の効率化に関する提案が行われているか。また、メンテナンスしたマスタの動作チェックを全パターン実施する業務が提案されているか。 ・システム移行時、薬品関係のマスタ（レジメンマスタ含む）登録やチェックを行う提案がされているか。 <p>【医療安全】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療安全を考慮した機能が提案されているか（レジメン等のチェック機能、バーコードによる注射認証、コンピュータを利用したダブルチェック等）。 ・直接接触機会を必要最低限とするためのオンライン診療ツールやオンライン診療を前提とした予約枠管理機能や患者スマートフォンを活用した問診情報のデジタル取得機能が提案されているか。 ・インシデントレポート機能が提案されているか。 <p>【医療の質の向上】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療の質の向上を考慮した機能が提案されているか。（クリテ |

| 項目 | 提案評価項目 |
|---------------------------|---|
| | <p>イカルパス、チーム医療、統合 DWH 等のデータの二次利用等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・テンプレートで登録されたデータが構造化データとして活用できる提案がされているか。(メーカ変更時の移行対象データとして構造化データが含まれているか。) <p>【財務の視点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・指導料・管理料や自科検査等、請求漏れチェック機能や自動発生等具体的な防止策が提案されているか。 ・仮想化技術を活用した省スペース、省電力対応の仮想サーバシステムが提案されているか。 ・令和 8 年度診療報酬改定に含まれる医療 DX を活用した診療報酬に対応し、病院収支を増大させる提案がされているか。 ・物品管理システムによる手術部門をはじめとする各部門の診療材料在庫管理や発注業務の効率化、確実な医事会計請求に向けたシステム間連携の仕組みが提案されているか。また、物品(薬剤を除く)の使用実績管理(在庫数の管理)および当院からの発注先メーカへのオンライン発注機能が提案されているか。 <p>【セキュリティシステム】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ランサムウェア対策について具体的な提案がされているか。 ・医療情報の安全管理ガイドライン最新版に記載されているランサムウェアや BCP 対策を前提としたバックアップ(診療データの保全)提案がされているか。 ・サイバーセキュリティに対応したセキュリティ管理システムが提案されているか。 |
| ③ 将来変化への対応 | <ul style="list-style-type: none"> ・2030 年の全国医療情報プラットフォーム運用開始に向け、地域医療連携を強化するために、他の医療機関との関連で、紹介患者／逆紹介患者のカルテ情報(画像を含む)が相互に参照(地域で診療情報を共有)できる仕組み(HL7 FHIR 等)が具体的に提案されているか。 ・多くの診療所や医療機関がネットワークに参画しやすい仕組みが提案できているか。 ・現時点で明確になっている将来的な変化に伴うバージョンアップ(機能強化)を保守契約の範囲内で追加費用なく実施できるか。 |
| ●医療情報システムの円滑な導入(導入時の内容評価) | |
| ④ 導入スケジュール及び体制 | <ul style="list-style-type: none"> ・実現可能なスケジュール案が提案されているか。 ・病院職員との運用検討(ベンダーのパッケージとのすり合わせ作業)を十分考慮したシステム基本設計や開発のスケジュールが提案されているか。 ・操作研修やマスタ整備、DWH システム構築などといった病院側の作業負担を平準化し、職員負荷軽減に寄与するようなスケジュールが提案されているか。 ・本稼働日のシステム切替運用や停止時間などについて、病院職員との調整方法や検討次期、具体的な方法が提案されているか。 |

| 項目 | 提案評価項目 |
|------------------------------|--|
| | <ul style="list-style-type: none"> ・電子カルテシステムの導入経験が豊富なスタッフが、詳細運用を十分考慮した提案で、病院をリードしてくれるような、開発体制が提案されているか。 ・パッケージを利用した導入手法で、短期間に安定稼働する提案になっているか。 ・状況に応じた柔軟な姿勢・仕組みが示されているか。 |
| ⑤ 導入前の職員教育及びリハーサル体制 | <ul style="list-style-type: none"> ・運用リハーサル（プレリハーサル等を含む）や操作訓練に関し、病院運用を踏まえた計画、及び職員の習熟度向上に資する有効な提案になっているか。 ・リハーサル前後及びリハーサル当日のサポート体制について有効な提案になっているか。 |
| ⑥ データ移行の方針 | <ul style="list-style-type: none"> ・今回調達するシステムのデータ移行を実現するための具体的な実現方法（移行手順の体系化）の提案がされているか（特に、医事会計システム及び電子カルテシステムへ病名データ、パス・レジメン・各種指示データの移行方法等）。 ・次々期のシステム移行時において、移行データの抽出を実現するための具体的な実現方法（移行データ抽出手順の体系化）が提案されているか（各システムのデータベース開示や三原則を担保した移行可能データへの抽出方法）。 |
| ⑦ 診療支援機能の構築 | <ul style="list-style-type: none"> ・診療や臨床判断を効率よく実施するため、既存の統合 Viewer システムと、統合 Viewer から効率よく診療記録や文書が作成できる仕組みが提案されているか。 |
| ●安定したシステム稼働（稼働後の内容評価） | |
| ⑧ システム機能向上に向けた支援 | <ul style="list-style-type: none"> ・システム稼働開始時点及び稼働中における、システムの陳腐化を防ぐための、有効かつ効果的な方策等が提案されているか（年 1 回以上の定期バージョンアップの実施方法等）。 ・医療制度や診療報酬改定作業がスムーズに行えるようなサポート体制が提案されているか。 |
| ⑨ システム性能維持に向けた支援 | <ul style="list-style-type: none"> ・レスポンスの向上及び維持するための仕組み及び方策等に関し、有効な対応方法等が提案されているか（ハードウェア性能、データベース設計等で今回提案する具体的な向上策を記載。また、モニタリングの具体的な実施方法や問題が発生した場合の対応策を記載）。 |
| ⑩ 保守体制 | <ul style="list-style-type: none"> ・現場の運用を十分にサポートするため、離島の特性に対応した有効かつ確実、かつコストパフォーマンスを意識した方策等が提案されているか、リモート保守の対応範囲の提案や常駐保守要員以外の SE、CE、PG の常駐体制や定期的なサポート体制）。 ・沖縄県に営業・SE・CE 共に拠点があることが提案されているか。 |
| ⑪ ディザスタリカバリの提案 | <ul style="list-style-type: none"> ・当院に大規模災害やサイバー攻撃、システム障害が発生した場合を想定して、安全性の高いデータ保管（バックアップ）及び供給（リカバリ）の仕組みが提案されているか。（県外の外部データセンターに基幹システムや医事会計システム等の DB 及びアプリケーションのバックアップデータを保管する仕組みなどの提案）。 |
| | <ul style="list-style-type: none"> ・当院に大規模災害やサイバー攻撃、システム障害が発生した場合を想定して、診療継続するための仕組み（BCP 対策）が提 |

| 項目 | 提案評価項目 |
|------------|--|
| | 案されているか。(災害時に外部データセンターから、基幹システムの診療データをどのような範囲で参照(ネットワークが復旧している場合)や供給(陸路で供給できる場合)できるような仕組み(HL7 FHIR、XML、PDF 等)を提案しているのか等) |
| ⑫ その他の企画提案 | <ul style="list-style-type: none"> ・上記項目及び仕様書には記載されていない、各提案者が考える当院の基本方針を実現するために提案するシステムや取り組み ・各委員が他提案者と比べて特に優れていると評価する取り組み |